

第7回「災害対策セミナー in 東京」

(一社)建設コンサルタンツ協会関東支部、(一社)東京都測量設計業協会及び(一社)東京都地質調査業協会(以下「3団体」という。)は、平成25年6月25日に東京都との間で、災害時等における設計、測量、地質調査等の応急対策業務に関する協定を締結するとともに、東京都建設局・港湾局との間で各局の所管業務の実施に関する細目協定を締結しております。

<協定のポイント>

- ・首都東京における災害時等において、東京都が管理する道路、港湾などの施設の被害状況を迅速に把握し早期に対策を実施するために、3団体に対して都が協力要請を行う
- ・3団体は要請に基づき、できる限り速やかに応急対策業務を実施する
- ・都と3団体の協議事項において、応急対策業務の費用負担や損害の負担等について定めている

東日本大震災の発生後14年が過ぎ、現在も復興事業は進められていますが、その後も2016年に熊本地震、昨年1月に能登半島地震が発生し甚大な被害が出ています。また、8月には、「首都直下地震」とともにその切迫性が指摘されています。「南海トラフ地震」の臨時情報が気象庁から初めて発表され、「南海トラフ巨大地震」への注意が呼びかけられました。さらに、首都圏での大規模水害や火山噴火の発生も懸念されています。

このような状況を踏まえ、大規模災害の発生に備えるための防災・減災の取り組みについて考えるセミナーを東京都と3団体の連携により開催いたします。

各協会会員の皆様におかれましては、是非奮ってのご参加をお願いいたします。

* * *

テーマ : 首都東京における直下地震等の大規模災害に向けた
防災・減災の取り組みについて

日時 : 令和7年9月30日(火) 13:00~17:00

会場 : 新宿区立角筈区民ホール(新宿区西新宿4丁目33番7号)

主催 : 一般社団法人 東京都測量設計業協会
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会関東支部
一般社団法人 東京都地質調査業協会

後援 : 東京都

対象 : 3団体協会員等(参加費無料)

CPD : 各団体関係CPD3ポイント付与

<プログラム>

- 司会 一般社団法人 建設コンサルタント協会関東支部
事務局長 横山 正樹
- 13:00 開会挨拶 一般社団法人 東京都測量設計業協会 会長 本島 哲也
- 13:05 挨拶 東京都建設局 道路監 久野 健一郎
- 13:10 基調講演 「近年の地震による地盤災害の特徴と対策」
東京理科大学 創域理工学部 社会基盤工学科
教授 塚本 良道
- 14:10 「東京都における災害時への取り組みについて」
東京都総務局総合防災部防災計画課 課長 萩原幸太郎
東京都建設局河川部防災課 課長 野元 秀美
東京都港湾局港湾整備部技術管理課 課長 今野 隆久
- 15:00 (休 憩)
- 15:10 「災害対策に向けた東京都測量設計業協会の活動状況」
一般社団法人 東京都測量設計業協会
災害対策特別部会委員 小田三千夫
- 15:40 「東京における災害時の地質リスク」
一般社団法人 東京都地質調査業協会
技術委員長 川井 康右
- 16:10 「災害時における建設コンサルタント協会の取り組み」
一般社団法人 建設コンサルタント協会関東支部
災害時対応検討委員会委員 八木 亮
- 16:40 閉会挨拶 一般社団法人 建設コンサルタント協会関東支部
事務局長 横山 正樹

* * *

【担当】

一般社団法人	東京都測量設計業協会	03-3235-7241	戸上
一般社団法人	建設コンサルタント協会関東支部	03-6276-6691	横山
一般社団法人	東京都地質調査業協会	03-3252-2963	岡部